

雪が『小つ子』作を『活用』N. 4. 6『特集号』平成28年12月7日
 れが『自由』に作を『活用』N. 4. 6『特集号』平成28年12月7日
 『柳作』集『習遠足』を題材に児童それぞれ

一

森山か年
 ののえ
 中ぼり
 ぬりみ
 けみち
 るちバ
 とはス
 そどに
 ここの
 はまっ
 までた
 女つら
 のづす
 いくぐ
 えんね
 だち
 ゃ
 う

二

しまむシ年
 一女じ一
 グのんグ
 ラ家とラ
 スグラス
 なラハ海
 みグンの
 にラモダ
 みゆツイ
 がれクヤ
 かにだ
 れものぴ
 生じりか
 まよなび
 れうみか
 たぶのだ
 よだ音
 よ



平中川大
 松沼口賀
 壺美陸
 大波空時
 田川浦
 平口里
 舞美望
 羽蘭愛

三

し船ぼ手まこゆ宝年
 おのく作女のめも
 を中はりの島のの
 く田今の家で島田
 む島ハシワキ自島
 お見ッおクラぜで
 いたクとワキン見
 しくルぼクういつ
 くてべうい光つけ
 な行リけつるぱた
 れ列一んば海いシ
 とだに宝いとい一
 ね な島さほいグ
 が っ あく空う
 い て 行 気ス
 つ い こ
 つ る う



米吉湯松西中坪小
 山岡川下尾川川橋
 彰 凜
 紀結海恋 風太
 信衣輝百涉仁斗朗

四

探探森あ冒年
 検検のせ険
 隊だ中かだ
 ま初こい心
 女めわてわ
 のてが田く
 家のり島わ
 ま島つけく
 でどつんし
 しこもてて
 ツ目探いく
 ツ指検夢る
 ゴすだのよ
 一 塩



松林田武小
 本田平宮川
 咲玲聖 和
 月実華慧輝

五

火田夢田流無ぼ初上年
 起島の島す人くめ陸
 こで島は汗島たてだ
 しの犬ね光自ちだこ
 は火が小る然の火れ
 悪お二さ何を冒おか
 戦こひなか守険こら
 苦しき島をる心し始
 闘体でに探探を体ま
 で験おデす検か験る
 時失見力島隊り汗新
 間敗送り 立落世
 切だり夢 てち界
 れ るる



渡米平中坪島川川伊
 辺山松沼川口畑上藤
 加
 脩寿妃海悠泰 莉優
 太也那人翔輔怜歩哉

六

シ探無夢発年
 一検人の見
 グ隊島島だ
 ラ不島こ森
 ス思のれに
 海議番かか
 かさ犬らく
 らがシ上れ
 もしマ陸る
 らに・探白
 っレジ検灯
 たッヨ隊台
 たツン
 かゴ・
 ら一サ
 も リ
 の 一



草中川小浦
 野川口川里
 寛 大知
 匠子倫和愛

が しクとでを
 子、ひみらいす活今
 供そとまりう。用回
 たのりし一響こしの
 ち中でたやきのた作
 ののた。学に事自品
 楽一く。年興業然集
 しつさ。別奮は体は
 そをん。の気、験、
 う御の。体味今年去
 な紹俳。験の年習る
 姿介句。プ子初遠十
 がし。ロ供め足一月
 浮ま川。グた行を二
 かす。柳。ム。つ題十
 んで。詠。で島、もに日
 きます。だ。自は、の詠に
 す。で。を縦が、俳し
 しょう。も。い。きウ人川無
 いか。ました。楽一『集島